三夕十日刊
磐城時報
發行人　岡田弘義
印刷所　磐城時報社
磐城郡平町紺屋町十番地
磐城郡平町紺屋町十五
發行所　磐城時報社
一部金貳錢一ケ月金參拾錢
廣告料一行十四字詰金五十錢
毎日刊（日曜、祭日）休刊

選擧違反事件は何の程度迄擴大か

事件は豫審に附され令狀執行者三名に及ぶ

過般の縣會議員選擧に際して、今日に至り選擧違反事件が曝露されたもの丶如く二十九日以來福島地方裁判所平支部の大活動となり判檢事の一行は新縣議宅の家宅捜索を行つた事昨報の如く、更に一行は當時某候補者の選擧事務長であつた某氏宅の家宅捜索を行つて引あげた。事件は豫審に附されたのでその内容を詳報するを得ないが、午後に至り裁判所より拘引狀を發せられたもの二三名に達したといふ。事件は相當擴大するものと見られてゐるが、政戰が殊の外激甚であつた石城郡の事とて此の選擧違反事件に關聯して流言飛語盛んに行はれ騷々しさを感じてゐるが、何はともあれ一般では時節柄の事とて事件が如何なる程度に進展するかゞ興味ある問題として注視されてゐる。

十余萬圓を投じた水道擴張工事竣工

來る十五日頃竣工式

工費十余萬圓を投じた平町の水道第二期擴張工事はこの程全部完成したので來る十月十五日頃盛大な竣工式を擧行する筈で目下補助金の關係で竣工檢査を縣に申請中であるが擴張工事の臨時職員技師佐藤德太郎外三名は三十日限り解雇された。竣工式擧行其他については平町では卅日午前十時から町役場内に水道委員會を開き協議する處があつた。

▲小川江護岸工事

小川江筋は今回水田に灌漑の必要がなくなつたので二十八日限り夏井川水量取入口を斷水し同日より毎年二回行ふ護岸秋工事に着手したが工費は千余圓で工期は三十日間の豫定であると。

平町の水稲豐作

平町農會調査による本年度水田作付反別は百十三町で今後刈上時までに洪水災害のない限り二千四百三十一石の實收穫を見る豫想で可成り豐作だつた、之を昨年の實收高二千三百五十石に比べると尚ほ八十一石の增收である。

大努力で選擧名簿作成

平町では明春執行される衆議院總選擧名簿作成の爲め豫て申告用紙を一般に配布し去る二十日迄に申告なさしめ十月中旬頃迄には遲くも全部の整理を完結して縣へ送達する豫定であつたが這般の選擧騷ぎ等で其申告の順調を缺いてゐるので各區長に依頼すると共に吏員を督勵して申告の促進を計つてゐるが、縣議選擧の有權者より約一割五分增加を見るであらうと豫想されてゐるので整理にも尚ほ一層の困難を來たすべきは勿論であるから此際至急申告をして貰ひたい。

古川橋の改修陳情

愛谷江筋水利組合の飯野村地内古川に架設してある樋は長さ二十四間、出水の際は毎年流失して灌漑上に甚大な支障を來し且つ組合でも之が修理の負擔に堪えぬから縣の繼續事業なる農業水利改良工事に編入して架樋せられ度いと二十八日根本組合管理者から縣に請願書を提出した。

縣下町長會議を機に湯本で温泉の宣傳

本縣町長會議は來る十月九、十の兩日午前十時から石城郡湯本町小學校新校舍に開き各町の施政方針について協議する筈であるが、本會議に對する提出事項案件は十月五日迄に湯本町役場で取纒める筈であると。尚ほ地元湯本町では、炭礦の地下堀鑿で一時温泉湧出を絶たれたが現在の復活狀況を紹介するため大馬力をかけて協賛會を組織して歡迎準備中である。

平町の米價

平町地方に於ける正米市況は過般政府が買上を發表して以來其の條件が當時の正米界に適せざる方法だつたのと收穫に直面して却つて人氣を惡化し低落步調を辿るに至れるため地米など三圓方の暴落を見るほどであつたが其後に至り各産地の洪水による被害甚大なるを傳へられた結果本月中旬後半に及び大勢轉換好轉步調を辿るに至つたため折角値下を發表して中流以下を喜ばせんとした米價も又々尻上がりの狀態となつて了つた。

▲四倉消防組頭會

四倉警察署管内消防組頭會議は三十日午後一時から四倉署に開き消防檢閲に關する打合はせをなす。

必らず成功して見せると櫛田氏壯途につく

二十九日平驛出發

青森、下ノ關間長途騎乘の石城郡出身の櫛田彦之進氏は二十八日夜平町に來り山崎繼三氏等主催の平町在郷軍人分會設宴に臨み平町に一泊、黑詰襟の洋服に胸一ぱい金モールをつけ眞赤な乘馬ヅボンをうがち青、關騎乘成功して見せる。云々」と語つてゐた。尚ほ同氏の乘馬吉碧號は午後一時五十分の列車で青森に向つた。

▲堆肥講習會

內郷村農學實行組合では廿八日午後二時柳田と染めぬいた太布を肩からかけた旅裝を整へ二十九日午前十一時の平驛發下り列車で青森に向つた、平驛で見送人にかこまれ乍ら同氏は語る。

「十月三日午前七時青森市を出發する豫定である、福島縣通過は十二日前後です、必らず成功して見せる。」

石城郡有權者各位

福島縣會議員　山崎吉平

福島縣會議員　古川傳一

福島縣會議員　鈴木辰三郎

（イロハ順）

當選御禮

石城の麥作

增收の余地がある

石城郡地方麥收穫高は現在三萬千石作付反別二千五百五十六町四反歩で一段歩當り一石六斗の麥收成績を示してゐるが郡農會で調査の結果なほ一割二分の增收を得る余地があるので之が改良發達を計り本期麥作の六割の奬勵品種に更へるやう縣農事試驗場では

▲宮城六角二號六斗▲關原三號一石二斗五升▲五畝四石一斗一升▲砂川達磨二十一號四斗▲白裸二號一斗▲合計二石四斗六升

を郡農會に配布する事になつた。

濱通り晚秋蠶四割の減收

余り多濕のため

濱通り石城、双葉地方の晚秋蠶はすでに收繭を終り出盛り期を過ぎたが郡共飼育中の氣温が余りに雨量多く多濕に過ぎたゝめ白彊病並に軟化病發生し蠶兒の斃死するもの續出し石城は掃立一萬枚で平年四萬貫、双葉は掃立約八千五百枚で三萬四千貫の收繭を豫想されてゐたところ共に四割内外の激減を示した、右につき蠶業取締所酒井久の濱出張所長は語る。

本年は晚秋蠶飼育中近年になく多温であつたゝめ濱通り地方は一般に病害發生して不成績となつた、多濕の際にはけ口蠶室乾燥の注意を缺いたこと及び秋蠶の上簇せぬうち晚秋蠶を掃立て一、二齡中の飼育に充分に手が廻り兼ねた養蠶家に斃蠶を出した者が多いから來る十一月初めから各町村で晚秋蠶飼育についての講演會を各地で開く計画である。

印刷物は　加納活版所

泥棒に入つた上 人妻を強姦

慾の深い男捕はる

南會津郡伊北村大字只見村字田中當時住所不定無職目黒平三郎（三〇）は窃盗罪で福島刑務所に服役し去る十八日放免されたが平地方に流れ込み炭礦方面を徘徊中三十日午前三時頃內郷村大字宮高坂坑長屋高橋常吉方に忍び込み金品や物色中妻フデ（二）を見せてゐた。

せ約一ヶ月に亘つて沈默を續けて來たが選擧終了と共に稍活氣を呈し殊に勝戰組の關係者により久しく苦闘を續けて來た戰友の慰勞宴なども各所に張られ幾月振りで座敷に出たなどゝ云はれる藝者もある程で非常の景氣を見せてゐる。

創業三十週年紀念賣出し中御後援を賜はりし御禮として

◆特賣

トンカツレツ　メンチカツレツ　ライスカレー　各十五錢　其他相應して格安

松茸フライ　一品三十錢

十月一日から相始め申候

洋式宴會仕出し　一の井

平町田町（電話一六七番）

九）に發見されたので今度はフデを其場に押し倒し强姦せんとしたが果さず逃走したのを平署佐藤巡査に捕はれ余罪多い見込みで取調中である。

▲木村重友一行　東都浪界の重鎭木村重友一行は二日午後四時から平町聚樂館に開演するが初めての乘込みで景氣盛んである。

選擧終了と平花柳界

急に景氣づく

選擧氣分漲つてからの平町紅燈界は水を打つた樣な靜寂さを見

四倉町で高等飛行

四倉町在鄕軍人分會長門馬倉次郎氏以下百數十名は結束して來る三日茨城縣出身一等飛行士熊倉米吉（三四）氏を招き四倉町上空で航空思想宣傳普及の高等飛行を行ふ事になつたが、午後は分會員其他に對し飛行に關する講演をなすと。

五人殺擧件の實地檢證

內郷村大字白水大越五平方一家五人殺し犯人鈴木治八郎（四九）に關する殺人擧件の實地檢證は明一日午前八時から行はれる筈であるが今回の實地檢證は平支部開始以來の大掛りなもので千葉、小野村、石坂、遠藤各判事窪田、三笠檢事、書記數名の外塚崎、安藤兩辯護士等隨行すると。

落盤壓死

安達郡二本松町字新田町生れ當時內郷村大字白水字川平入山炭礦第五坑支柱夫高橋由三（二三）は去る二十九日午前八時頃湯本町入山炭礦第五坑北卸で坑內を支へてゐた横木をテコで取外した際俄然落盤あり前胸部を打たれ重傷をうけ手當を加へたが死亡した。平署から七海部長出張檢死し死体を兄高橋庄三郎に引渡した。

全身に油をかけ火を点じて自殺

後山美人の最後

內郷村磐城炭礦宮坑に美人後山夫として評判になつてゐた宮城縣伊具郡館山村生れ佐藤よしみ三一は二三年前磐城炭礦を引拂ひ仙臺に至りカフエー等を開業してゐたが其後空閨の淋しさから昨年秋宮城縣七郷村油井修治と情を通じ同棲してゐたが修治が今度縣會議員候補者石川長行を行ふ事になつたが、午後は分會員其他に對し飛行に關する講演をなすと。

作の運動員で毎夜歸宅しなかつたので、よしみは修治が情婦を持つたものと思ひ二十八日午後痴話喧嘩の上寢床に入つて全身に石油をかけ火を点じて生不動となり自殺した。

炭車に挾まれ選炭夫死亡

內郷村大字高坂磐城炭礦選炭夫宮城縣名取郡中田村生れ鈴木靜（一八）は廿七日午後四時頃作業中誤つて炭車に挾まれ死亡した

井上氏の敗因について

× × 生

我等の縣議井上落すな、の意氣込みで平町の中堅青年などから昇かれた井上茂作氏は終始一貫清貧を標榜し政治の公明選擧の革新に三寸不爛の舌戰を續けたがつひに失点者となつて當選圏內に入る事が出來なかつた。由來平町選出の縣議として將來町民の利福增進上その第一線に起つべき好漢井上氏に對しては平町民の政治考察が少くともその大部の力を傾注するものと豫想されたのであるが、事實は有權者三千七百六十五名中棄權者に四百三十九名の多數に達したばかりか爾餘の實際投票も野崎氏の八百九十八票を筆頭に他の全部の被補者の爲めに散々蹂躙されて氏に棄まつた投票は平全町民の氏に對する同情の反映としては餘り少數なる九百五十四票に過ぎなかつた事と平町についで氏にとつて皆入れの投票區であつた內郷村が二千八十八の投票中その約一割强にすぎざる二百二〇三票にすぎなかつたことが相俟つて氏落選の最大原因をなしたものと、同村の炭礦を勢力中心とする青沼候補の八百七十二票に就ては姑らく云はずとするも反對黨の野崎氏が氏の得票に四倍する九百十八票を獲得したに比べるとそこに一種の所謂幻滅の悲哀を感せざるわけにはゆかない。要するに氏の敗因は氏が徹頭徹尾政治の公明、選擧の革新なる純理論にのみ陶醉し所謂象牙の塔にたて籠つて高踏的なる言論にのみ信賴し選擧運動上少しく婆婆染みた人間味の加味がたりなかつたに職由するものと見て大差がない。即ち氏の有する獨自の極めて新しい主義思想に加へて第二、第三の戰法を以てしたならば必ずや當選したであらう事多くの疑を容れる餘地がない迄に明瞭である、尤も所謂第二、第三の戰法に出づべく事情のゆるさざるものがあつたかも知れぬが、何れにせよ氏の選擧運動には前後を通じて言論戰の一路にのみ邁進し搦め手の攻防が閑却された傾きが歟然と看取さるゝものがあ

秋冬帽子案內

子供帽子　鳥打帽子　中折帽子

御好品を澤山取揃へました

ツルヤ　平四

例年の通り　なべ焼うどん　本日から始めました

遠近多少にかゝわらず出前迅速に致します

平町二丁目横丁（郡役所通）　藤寅

電話（呼出）三〇五番

肺結核、肺尖加答兒、肋膜炎の優秀藥が始めて出來ました　特効新案　スーパー錠　十一日分七圓　卅三日分廿圓

幾多の實驗者が立證せる効果は　一、熱は日に增し下る　一、咳嗽及喀がなくなるか又は少くなる　一、盜汗が全くなくなるか又は少くなる　一、食慾が增進する　一、倦怠がなくなる　一、呼吸困難が樂になる　一、安眠が出來る　一、肋膜炎は水が取れる

縣下代理店　平町五丁目角　山野邊藥局

良品廉賣に勝る商略なし!!!

磐城セメント會社特約店　和洋銅鐵金物問屋　釜屋商店　磐城平電話九三九番

確實敏捷は釜の生命なり!!!

◎簡易の金融—誠意と堅實　◎趣味の貯蓄—共存と共榮　▲絶へず會員を募ります　▲何時でも御申込下さい

大藏省免許　磐城無盡商會　本店植田町本丁　支店平町中丁

滋養、强壯劑として愈々好評　偉大なる藥酒「粟守酒」　朝の一盃は精力の根原、晩の一盃は休眠の助力

粟守酒特約店　大平屋藥店　平町一丁目電六二四

代價八日分壹圓九十錢